

レスリング競技要項

1. 期 日 令和2年6月20日(土) 15時00分計量
21日(日) 8時00分集合
10時00分 競技の注意(短時間)
10時30分 競技開始 (ア) 学校対抗戦(男子)
(イ) 個人対抗(男子・女子)
2. 会 場 鹿島高等学校 大手門学舎 柔剣道場
3. 参加資格 令和2年度佐賀県高等学校総合体育大会開催基準要項による。
4. 参加制限 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、佐賀県高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。
選手は、(公財)日本レスリング協会及び(公財)全国体育連盟レスリング専門部への登録済みの者とする。
(3) 年齢は、平成13年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チームの編成において全日制課程、定時制課程及び通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 1人1階級のみ出場できる。
(6) 1校1階級に学校対抗戦で2名、個人対抗戦は制限しない。
5. 競技規則 国際レスリング連盟ルールとし、一部特別ルールとする。
6. 競技方法 (1) 試合時間 3分2ピリオド
(2) 階 級
ア) 学校対抗戦 (学校対抗戦は男子のみの開催とする)
51kg級、55kg級、60kg級、65kg級、71kg級、80kg級、125kg級の7階級とする。自己の体重の1階級上の出場を認めるが、51kg級の下限は45kgとし、125kg級は80kgを超えていなければならない。
(注) 例 60kg級に出場する選手は、51kgを超えていなければ出場できる。
イ) 個人対抗戦
【男子】
51kg級、55kg級、60kg級、65kg級、71kg級、80kg級、92kg級、125kg級の8階級とする。自己の体重の1階級上の出場を認めるが、51kg級の下限は45kgとし、125kg級は92kgを超えていなければならない。
(注) 例 60kg級に出場する選手は、51kgを超えていなければならない。
【女子】
47kg級、50kg級、53kg級、57kg級、62kg級、68kg級、74kg級の7階級とする。男子と同様で自己の体重の1階級上の出場を認めるが、47kg級の下限は43kgとし、74kg級は68kgを超えていなければならない。
(注) 例 53kg級に出場する選手は、47kgを超えていなければならない。
【フレッシュマンの部】
高校から競技を始めた(1年生)階級は申し込み後に決めることとする。
7. 申し込み 男子(学校対抗戦・個人対抗戦)、女子(個人対抗戦)ともに所定の申込書に記載の上、6月9日(火)までにメールで専門委員長に送付する。校長印押印の申込書は、試合当日提出でよい。
専門委員長 E-mail : hashimoto-yoshiharu3@education.saga.jp

8. 組合せ 前年度全九州新人大会、全国選抜大会の成績を考慮し、専門委員会で決定する。

9. 選手変更 申し込み後の階級並びに選手の変更を認めない。

10. 備考
- (1) メディカルチェック、計量は、6月20日（土）15時分から15時30分まで鹿島高等学校大手門学舎 柔剣道場で行う。検温の結果も申告させる。
 - (2) 学校対抗戦優勝チーム、および個人対抗戦優勝者は全国大会に県代表として出場できる。
 - (3) 赤・青のシングレットの前・後面に学校名を明記する。また、白のハンカチを用意し靴下は白とする。
 - (4) 選手は必ず、選手カードおよび選手手帳か生徒手帳（顔写真が確認できるもの）を持参すること。

11. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止への対応について

- (1) 監督を通じ、事前の検温を義務付ける。結果を監督に報告する。具合の悪い選手は参加を認めない。
- (2) 会場および出入り口に複数のアルコール消毒薬を設置し、適宜手の消毒を行う。
- (3) 進行の放送により30分ごとに換気を行い（2方向の窓を開ける）、会場の空気の浄化を徹底する。
- (4) 監督、応援者は大きな声を発しての応援は控える。応援は拍手のみで行う。
- (5) 競技中の水分補給についてはチーム供用を避け、個人のものを使用する。
- (6) 引率者は、試合前に選手の健康状態を確認し、体調不良の選手については、保護者及び学校管理職に連絡の上参加させないようにする。専門委員長は大会運営に支障がある場合には、その結果を高体連事務局に報告する。
- (7) 競技は無観客試合とし、会場への出入りは当日出場する選手及び部員、顧問、引率者、役員のみとする。競技終了後、生徒はすみやかに退出し帰宅させる。
- (8) 大会終了後の懇親会等の集まりはしない。